

容器包装プラスチック（資源E・容プラ）と リチウムイオンバッテリーの分別について

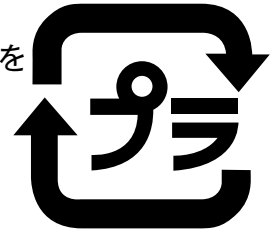
1. 容器包装プラスチックの出し方

容プラの分別方法

— 出し方の注意点 —

- ・資源物専用指定袋（大・小）を使用してお出してください。
- ・**汚れ**が落とせるものは洗っていただくか、キッチンペーパー等で**汚れ**をふき取った後、乾かしてください。
※**汚れ**が落とせない物は「**可燃ごみ**」にお出してください。
- ・資源物の処理に支障が生じるため、**二重袋**にならないようレジ袋等に入れたまま出さないでください。

このマーク
が目印



容プラとして出せるもの



カップ類



カップ麺、プリン、ヨーグルト、アイス、ゼリー、コーヒー用のミルク、シロップが入っていたプラスチック製のカップ等

袋類



パン・サンドイッチ、お菓子、冷凍食品、インスタント食品等が入っていたプラスチック製の袋容器、レジ袋、たばこのフィルム等

パック・トレイ類



弁当、たまご、豆腐、みそ、果物、野菜、きのこ、肉、魚等が入っていたプラスチック製のパック・トレイ容器等

ペットボトル等の ふた・ラベル



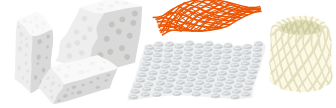
ジュース、お茶等のペットボトルについてプラスチック製のふた、ラベル等

ボトル類



シャンプー・リンス、洗濯用洗剤、柔軟剤、漂白剤、台所用洗剤、お風呂用洗剤等のプラスチック製のボトル

緩衝材・ネット類



発泡スチロール、気泡緩衝材（プチプチ）、フルーツキャップ（果物等のネット）等

NG

容プラ対象外のプラスチック類の例（容プラと間違えやすいもの）

ブラマークがない
プラスチック製品
は【可燃ごみ】へ



ペットボトルの本体は【資源C】
※ふた・ラベルは容プラです。



容プラの汚れについて

容器包装プラスチックで**汚れ**がついているものは水洗いやふき取りをし、乾かしていただき、【資源E・容プラ】へ分別をお願いいたします。

汚れを落とすことが困難なもの、**汚れ**が落とせないものは【可燃ごみ】へ分別をお願いします。

良い例 ○



見た目の
汚れが取れば
OK

悪い例 ×



汚れた
ままでは
ダメ

汚れを落とすことが困難な容プラの例

汚れを落とすことが困難な
容器包装プラスチック製品は
【可燃ごみ】へ

例

チューブ類、醤油の小袋、
猫の餌や麻婆豆腐のパック等で
中の汚れが落ちにくいもの



危険物は
いれないで

容プラの二重袋や汚れもの、異物混入の防止にご協力をお願いします。
全国で異物による事故や火災が多発しております。

二重袋内に異物があると大変危険で中間処理作業の負荷増となる他、設備の故障原因となります。
特に金属類、電池、ライター、ピン、かみそり、注射器等の混入も多く確認されております。
リサイクルは一人一人の意識が大切です。排出ルールを遵守し分別排出にご協力ください。

2. リチウムイオンバッテリー等の小型充電式電池の処分方法

リチウムイオン
バッテリー等は、
ごみステーションには
出せません

- ・リチウムイオン電池等の小型充電式電池は、外部からの圧力や衝撃による発火の危険性があるため、市では回収できません。(ごみステーションには出せません。)
- ・ごみステーションに出せないボタン電池や小型充電式電池は、下記を参考に適切に処分していただくようお願いします。



小型充電式電池について

市では回収できないもの

- 小型充電式電池
- ・ニカド電池
- ・ニッケル水素電池
- ・リチウムイオン電池

3つの矢印の「スリーアローマーク」が目印です。



スリーアローマーク



ニカド電池



ニッケル水素電池



リチウムイオン電池

各種リサイクルマーク

処分方法

〈回収協力店へ持ち込む〉

- ・回収協力店は、右記 QR コードからご確認ください。
- ・破損、水濡れや膨張したもの、電池種類が不明なものは回収できません。

回収協力店



JBRC 会員企業



一般社団法人 JBRC
JBRC 会員企業製の
ものが回収の対象です。
(左記 QR コード参照)

小型充電式電池が内蔵された小型家電の処分方法

- ・携帯電話やスマートフォンなど、小型充電式電池が内蔵されており、取り外しができないものは、分解せずにそのままの状態、小型家電として回収できます。
- ・どうしても小型充電式電池を取り外すことができないものは、市役所本庁舎本庁舎や各支所（臼田・浅科・望月）、うな沢第2最終処分場に設置されている小型家電回収ボックスへ直接持ち込んでください。